

令和8年度 日本大学法学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

政経研究所

| 氏名    | 研究課題                                    |
|-------|---|
| 松元雅和  | 正義論における不正義の位相に関する基礎的研究                  |
| 窪田悠一  | 国連PKOによる領域統治のメカニズム                      |
| 浅野一弘  | 自民党の“ハト派”政治家に関する研究                      |
| 岩井義和  | 公共圏変化における行政・市民協働広報(Public Relations)の研究 |
| 岩崎正洋  | 現代政治学における「民主主義」理論の再検討【継続】               |
| 川又祐   | ヨーロッパと日本における経済・財政思想の展開                  |
| 柑本英雄  | EGTC前夜におけるEU越境協力の制度的展開                  |
| 児玉博昭  | 地方行政の政策と管理(総合計画・行政改革・政策法務を中心に)          |
| 佐藤正弘  | 地域デザインとスポーツマーケティングに関する研究                |
| 杉本竜也  | ケアの政治理論の構築に関する研究                        |
| 竹本亨   | ①カザフスタンの行財政②経済実験による財政分析③金融トラブルに関する分析    |
| 中山明広  | 地域における高齢者、女性、外国人の活躍事例の収集、分析             |
| 西川邦夫  | 水田の移動と利用に関する政策評価―東北と九州の米主産地を対象として―      |
| 林紀行   | 地方議会における生成AI活用に関する研究                    |
| 福島康仁  | 社会変動とガバナンスの在り方                          |
| 水戸克典  | 公共政策の現状と課題、及びその形成過程に関する分析               |
| 山村りつ  | 各国の障害者政策の財政状況に関する研究                     |
| 山本直   | デジタル・テクノロジーをめぐるEUガバナンスと国際社会             |
| 横溝えりか | 移行期にある国際経済秩序のもとでの国際協力                   |
| 渡邊容一郎 | 近現代イギリス保守党史ならびにイギリス保守党の現状に関する総合的研究(4)   |
| 浅井直哉  | 自民党における政党助成金の配分に関する研究(継続)               |

令和8年度 日本大学法学部付置研究所所員個人研究費の研究課題一覧

政経研究所

| 氏名        | 研究課題                              |
|-----------|-----------------------------------|
| 荒井 祐介     | 民主主義体制の制度的編成に関する理論的研究             |
| 鏡 圭 佑     | マッキンタイアの実践概念の応用に基づく行政の批判的かつ規範的な研究 |
| 鈴木 隆 志    | 地方自治研究における最新理論に関する研究              |
| 鈴木 貴 大    | 2030年に向けたSDGsの評価と課題に関する研究         |
| 立 福 家 徳   | 休眠預金活用制度についての研究                   |
| 羽 田 翔     | 相対的地政学的距離が経済活動に与える影響に関する実証研究      |
| 三 澤 真 明   | EUのデジタル政策に関する研究                   |
| 安 野 修 右   | 日本の選挙キャンペーンの実地調査                  |
| 生 垣 琴 絵   | 日米における消費経済論の展開                    |
| 福 森 憲 一 郎 | 協働型ガバナンスの理論と実践に関する研究              |
| 邨 清 義     | 機関投資家と企業行動に関する研究                  |